

ぎふ障スポーツだより

編集・発行 岐阜県障害者スポーツ協会 〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉会館5階
TEL. 058-273-1111(代) FAX. 058-273-9308 mail gisyousupo@human-i-land.com

三月に入り、今年度も残り僅かとなりました。

計画した事業は概ね終了したところですが、数ある事業のうち、何と言つても「ぎふ清流大会」(第十二回全国障害者スポーツ大会)の開催は、多くの方に感動をもたらし、本会にとつても忘れる事のできない大会となりました。

また、昨年はロンドンパラリンピックが開催され、本県からも二名が出場し、共に入賞する等、障がい者スポーツの振興と理解の促進に大きく前進した年でもありました。

思い起こしてみますと、全国的に障害者スポーツ協会等の設立が進む中で、本県も、障がい者スポーツの振興を図る組織として、「いつでも、

三月に入り、今年度も残り僅かとなりました。

計画した事業は概ね終了したところですが、数ある事業のうち、何と言つても「ぎふ清流大会」(第十二回全国障害者スポーツ大会)の開催は、多くの方に感動をもたらし、本会にとつても忘れる事のできない大会となりました。



岐阜県障害者スポーツ協会
会長 松井 逸朗



更なる躍進に向けて

岐阜県障害者スポーツ協会長 松井 逸朗

だれでも、どこでも、気軽に」をキーワードに設立して以来、十年が経過しました。

設立当初、全国的・世界的な競技大会が行われる中で、地域での障がい者スポーツは、盛んと言える状況ではありませんでした。

それでも、どこでも、気軽に」をキー ワードに設立して以来、十年が経過しました。

設立当初、全国的・世界的な競技大会が行われる中で、地域での障がい者スポーツは、盛んと言える状況ではありませんでした。

その後、事業を行うにつれて参加者も増え、リハビリから楽しむスポーツ、そして競技するスポーツへと広がり、障がい者自身のスポーツに対する意識が変わってきたと同時に、県民の障がい者スポーツに対する真の理解も確実に深まつてきました。

こうした集大成が、ぎふ清流大会の大成功であつたと実感しています。

今後は、ここまでに積み上げてきた財産を発展させ、更には、ぎふ清流大会の開催を契機とした取組を推進していかなくてはなりません。

平成二十五年度の予算案には、県の補助金により、競技団体やクラブが、障がい者スポーツの普及・促進のために行う活動を支援するほか、全国障害者スポーツ大会への出場を目指す選手の練習や合宿等の活動費、障がい者スポーツの振興に功績のあった功労者表彰制度の創設等、新規事業を盛り込み、スポーツを通じた障がい者の社会参加を推進しています。

ぎふ清流大会の開催で、障がい者スポーツに対する関心や理解が深まつたこの気運を、いかに今後へ繋げていくかが大きな課題であり、会の使命でもあります。

更なる躍進に向けて皆様のご理解とご協力を願いし、挨拶をいたします。





ゴールボール女子 選手 中嶋 茜

選手 中嶋 茜

2012年に開催されたロンドンパラリンピックでは、多くの方から応援、ご支援ご協力のおかげで、ゴールボール女子チームは金メダルを獲得することができました。本当にありがとうございました。

私がこの競技に出会ったのは、中学生のときです。盲学校の部活として行っていたゴールボールを先輩に誘われ始めました。

そして、かつてよくプレーする先輩やゴールボールの楽しさを沢山教えてくださる先生方に出会い、どんどんゴールボールの魅力にはまつていきました。

中学三年生のときに初めてカナダで開催されたモントリオールオーリンピートーナメントという国際大会に出場しました。

その後いくつかの国際大会にも出させていただき、本当に多くのことを学ぶことができました。支

パラリンピックでは、多くの方から応援、ご支援ご協力のおかげで、ゴールボール女子チームは金メダルを獲得することができました。

本当にありがとうございました。

私がこの競技に出会ったのは、中学生のときです。盲学校の部活として行っていたゴールボールを先輩に誘われ始めました。

車いすテニススクアードクラス 諸石光照

二十九歳でギランバレーを発症し車いす生活十六年を迎えた今、昨年のロンドンパラリンピック出場は最高の経験であり、新たな目標もでき良い年だったと振り返っています。

十年前車いすテニスに出会い、三年前に四肢麻痺（スクアードクラス）に転向。パラリンピックに出場する為に必要な海外遠征費用など、高いハードルがありました。が、国内マスターにも選ばれたことがきっかけで、自分が發揮できるところは『車いすテニスカーデ』だと思い、チャレンジしてきました。年齢的にも今しかない。パラリンピックも夢ではない。具体的な目標がパラリンピック出場に繋がったと思います。そし

これからも一つずつでも成長し、コートにたち活躍できる選手になれよう頑張っていきます！

今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

本当にありがとうございました。

私がこの競技に出会ったのは、中学生のときです。盲学校の部活として行っていたゴールボールを先輩に誘われ始めました。

車いすテニススクアードクラス 諸石光照

二十九歳でギランバレーを発症し車いす生活十六年を迎えた今、昨年のロンドンパラリンピック出場は最高の経験であり、新たな目標もでき良い年だったと振り返っています。

十年前車いすテニスに出会い、三年前に四肢麻痺（スクアードクラス）に転向。パラリンピックに出場する為に必要な海外遠征費用など、高いハードルがありました。が、国内マスターにも選ばれたことがきっかけで、自分が発揮できるところは『車いすテニスカーデ』だと思い、チャレンジしてきました。年齢的にも今しかない。パラリンピックも夢ではない。具体的な目標がパラリンピック出場に繋がったと思います。そし

て、応援し支えてくださいました。方々のお陰でもあります。残念ながら準決勝で敗退、銅メダルをかけての三位決定戦にも敗れてしましましたが、今後は今回の経験を活かし、若手選手の育成と、2016年に行われるリオデジャネイロパラリンピックに向けて精進していくたいと思っています。

第十七回 長良川ふれあいマラソン 大会開催

今年も、「第十七回長良川ふれあいマラソン大会」が十月二十一日（日）に海津市木曽三川公園特設会場で開催されました。天気にも恵まれ、この大会に関わった選手とボランティア参加人数は、千人を超える回数を重ねる度にこの長良川ふれあいマラソン大会の認知度が広まっていきます。



この大会の醍醐味は、長良川河畔の自然を満喫し、風景を楽しみ、ゴルフを目指して楽しめることです。ハンドicapのある人も同じ長良川河川敷を周回するコースなので、沿道・堤防からの応援が絶えないという選手にとって気持ちよく走りやすくなっています。また、応援している方もついいつい伴走したくなるコースになっています。選手が完走した後には、表彰までの時間を利用して選手同士が走り終わった感想を話しながら食べたり飲んだり、舞台のイベントを観たりとわきあいあいとした会場になります。このだれでも気軽に楽しく参加できる長良川ふれあいマラソンになりります。

解の輪を広げ、ハンディを持つ人の社会参加意欲の高揚と、県民の障がい者福祉に対する関心を深めることを主な目的として開催されています。



マラソンに参加し、ふれあいを深めることによって、福祉に対する理解を深めています。



開催を予定です。晴天を願いつつ、多数の方々の参加をお待ちしています。

この大会は平成二十四年十一月二十五日（木）に岐阜メモリアルセンターの「で愛ドーム」で開催しました。参加者は、岐阜県内の精神科病院に入院中で主治医から外出許可が出ている方や、すでに地域で生活されている方など、県内の精神科病院、社会復帰施設等十二施設から選手百六十四名及びボランティア三十一名、実行委員・職員八十三名の計二七八名でした。種目は、午前中にボール送り、 50m 走、綱引き、バレーボール、

平成二十四年十月二十八日（日）に「第十回岐阜県障害者スポーツ大会（ドリームスポーツ大会）」を開催しました。今年度は天候に恵まれず、屋外で行う陸上競技が中止になりました。残念でしたが、学生ボランティアさんをはじめとする多くのボランティアさんの協力を得て、団体競技やふれあいラリーなど盛況のうちに終えることができました。

団体競技では、観客席の人たちと

私は初めて参加させていただき、障がい者ののみなさまが一生懸命競技に取り組み協力する姿をみて感動がふれあいラリーの景品として配らし、さらに元気をもらいました。

来年度は平成二十五年十月二十日（日）の開催を予定です。

また、今年は清流国体・清流大会のマスコットキャラクター「ミナモ」が来場してくれたり、ミナモグッズのピンバッジや携帯ストラップなどがふれあいラリーの景品として配られ好評でした。

選手たちとの一体感が生まれ、施設間同士の交流が大きいに図れました。綱引きは、各チーム内で競い合いました。ストラックアウトは長蛇の列ができ、多くの参加者で競い合いました。

入って連帯感が強まり、盛り上がりました。ストラックアウトは長蛇の列ができ、多くの参加者で競い合いました。

第十回 岐阜県障害者スポーツ大会（ドリームスポーツ大会）



午後からは、ウルトラクイズ、パン食い競争、障害物競走、玉入れ、 400m リレーでした。選手は日々の練習の成果を発揮し、仲間同志の友情を深めることができました。

第二十回 岐阜県サイコリンピック



十月に全国障害者スポーツ大会が開催された岐阜メモリアルセンターの長良川陸上競技場と補助競技場において、十一月十一日（日）第十一回全国身体障害者グラウンド・ゴルフ大会岐阜大会を開催しました。

この大会は、グラウンド・ゴルフを通じて全国の身体障がい者が、交流と親睦を深めるとともに、障がい者の自立と社会参加の促進に資することを目的に行われ、東は神奈川県から西は香川県までの各地域から二百八十余名の選手が参加しました。開会式後、選手は、各会場に設定された長短交えて八ホールずつのコースに別れ開始の合図とともに一斉にスタートしました。

競技は、八ホール終了したら会場を入れ替

で十六ホールをプレーし合計打数を競いました。大会も回を重ねる毎に選手の技量も

第十回全国身体障害者グラウンド・ゴルフ岐阜大会開催

高くなり、ハイレベルな戦いとなりました。

また、生憎の天気でコースのコンディションが刻々と変わる中、選手は、短いコースはホールインワンを、長いコースは少ない打数で上がることを目指し真剣にプレーしてみえましたが、力みすぎたり力を抜きすぎたりしてオーバーしたりショートしたり、時に思わずホールインワンがでたりして、一喜一憂する姿も見られました。

午後からのボランティアの方と一緒にプレーをする交流会は、降雨のため中止となりましたが、表彰式の後に行われたお楽しみ抽選会では、競技で振るわなかつた方々も盛り上がり一日を楽しく過ごしました。成績は次のとおりです。

	赤組	青組
一位	青木亮二（愛知県）	辰巳敦彦（滋賀県）
二位	奥村傳次郎（養老郡）	日比野好美（愛知県）
三位	猿渡幹男（美濃市）	武仲敏治（羽島郡）
一位	和田保夫（羽島郡）	（加茂郡）
二位	蓑島清作（高山市）	

障害者スポーツ教室開催

協会では、スポーツをする機会の得難い障がい者に対し、障がいの特性に応じたスポーツ技術・ルール・心構えを通じ、スポーツに親しむ機会を設けることにより、障がい者福祉の増進に資することを目的としてスポーツ教室を行っています。

本年度後期では、次の教室を開催しました。

車椅子バスケットボール教室

開催日 十一月三日（土）

開催場 岐阜県立関特別支援学校体育館

車椅子バスケットボールチームの岐阜シャインの協力の下、ルールや技術の説明を受けた後に実技指導を受けミニゲーム等を行いました。参加者は、車椅子に座った状態からのシュートの難しさ等に一喜一憂し楽しみました。



アーチェリー教室

開催日 十一月十七日（土）

会場 関市中池公園アーチェリーセンター

全国障害者スポーツ大会のアーチェリー競技が行われた同公園内のアーチェリーセンターで、関市のアーチェリーアソシエーションの方々の親切な指導により行されました。

実技に入る前に防具の付け方、矢を射るときの姿勢や照準器の調整、から矢を取る時の安全確保についての注意を受けて、指導員の指示に従い十メートル位の距離から始めアーチェリーの難しさや楽しさを体験しました。

ボウリング教室

開催日 二月二十三日（土）

開催場 岐阜グランドボウル
知的障がい者を対象にボウリング



教室を開催しました。
初心者、経験者個々にあわせて教室を行いました。

平成 25 年度 事業計画

岐阜県障害者スポーツ協会

開催日（予定）	事業名	開催地	障害区分の表記について
4月 13 日（土）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 車いすバスケットボール競技 知的バスケットボール競技 精神バレー ボール競技	岐阜市 岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドーム	県下の障害者（全スポ予選） 肢 知
4月 14 日（日）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 フットベースボール競技 ソフトボール競技 サッカー競技	岐阜市島西運動公園 大垣市杭瀬川運動公園	県下の障害者（全スポ予選） 知
4月 21 日（日）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 アーチェリー競技 グランドソフトボール競技	関市中池公園アーチェリー場 揖斐川町健康広場ビッグランド	県下の障害者（全スポ予選） 肢 視
4月 27 日（土）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 聴覚バレー ボール競技 知的バレー ボール競技	山県市総合体育館	県下の障害者（全スポ予選） 聴・知
4月 29 日（月）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 卓球競技	大垣市総合体育館	県下の障害者（全スポ予選） 身体・知的障害者
5月 12 日（日）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 水泳競技	岐阜市 岐阜メモリアルセンター 長良川スイミングプラザ	県下の障害者（全スポ予選） 身体・知的障害者
5月 19 日（日）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 ボウリング競技	瑞穂市 岐阜グランドボウル	県下の障害者（全スポ予選） 知的障害者
	第 13 回全国障害者スポーツ大会東海ブロック大会 グランドソフトボール競技	静岡県	県下の視覚障害者
5月 18 日（土） ～19 日（日）	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 バスケットボール競技	長野県	県下の知的障害者
6月 2 日（日）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 陸上競技 フライングディスク競技	関市 中池公園陸上競技場 グリーンフィールド中池	県下の障害者（全スポ予選） (身体・聴・視・内・知)
	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 聴覚バレー ボール競技	新潟県	県下の聴覚障害者
	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 フットベースボール競技	静岡県	県下の知的障害者
6月 1 日（土） ～2 日（日）	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 精神バレー ボール競技	名古屋市	県下の精神障害者
6月未定	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 サッカー競技	新潟県	県下の知的障害者
6月 9 日（日）	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 ソフトボール競技	愛知県	県下の知的障害者
6月 15 日（土） ～16 日（日）	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 バレー ボール競技	岐阜県 山県市総合体育館	県下の知的障害者
未 定	第 13 回全国障害者スポーツ大会北信越・東海ブロック大会 車いすバスケットボール競技	未 定	県下の身体障害者
6月～10月	第 13 回全国障害者スポーツ大会 スポーツ祭東京 2013 各競技合宿・練習	岐阜県内 各地域	全スポ出場者
7月（未定）	卓球教室	大垣市	県下の身体・知的障害者
7月（未定）	アーチェリー教室	関市中池公園アーチェリー場	肢
7月（未定）	フライングディスク教室	関市	県下の身体・知的障害者
9月 14 日（土）	県身障協会西濃ブロック体育大会	大垣市	西濃地区の身体障害者
10月 6 日（日）	第 18 回長良川ふれあいマラソン大会	海津市 特設会場	全国の障害者、健常者
10月 12 日（土） ～14 日（月）	第 13 回全国障害者スポーツ大会 スポーツ祭東京 2013	東京都	全国の障害者 身体・視・聴・知・精
10月 20 日（日）	第 11 回岐阜県障害者スポーツ大会秋大会 ドリームスポーツ大会	岐阜市 岐阜メモリアルセンター	県下の障害者 身体・視・聴・知・精
10月 20 日（日）	県身障協会飛騨ブロック体育大会	高山市	飛騨地区的身体障害者
10月 27 日（日）	県身障協会岐阜 A・B ブロック体育大会	各務原市	岐阜地区的身体障害者
11月 2 日（土）	県身障協会東濃ブロック体育大会	中津川市	東濃地区的身体障害者
11月 3 日（日）	県身障協会中濃ブロック体育大会	可児市	中濃地区的身体障害者
11月 14 日（木）	第 21 回岐阜県サイコリンピック	岐阜メモリアルセンター で愛ドーム	県下の精神障害者
11月 24 日（日）	第 11 回全国身体障害者グラウンド・ゴルフ岐阜大会	岐阜メモリアルセンター	全国の身体障害者
11月（未定）	アーチェリー教室	関市	県下の身体障害者
11月（未定）	車いすバスケットボール教室	関市	県下の身体障害者
11月（未定）	ボウリング教室	未定	県下の知的障害者
2月（未定）	障害者初級スポーツ指導員養成講習会	岐阜市	希望者

肢：肢体不自由、視：視覚障害、聴：聴覚障害、知：知的障害、精：精神障害、内：直腸・ぼうこう機能障害

[個人会員]

伊藤伸寿、伊藤淑子、井上敏二、宇野博人、江口昂太、江崎昇、大嶽裕司、大原博、岡村純子、小川真、小田勝義、小野雄大、加藤桂蔵、川出奈美子、国枝美恵、桑原進一、栗本裕也、後藤ふうか、後藤陸斗、小林鉢男、小林千夏、小林幸長、小村良寛、櫻谷祐子、佐藤猛、佐藤嗣浩、澤野由雄、清水和弘、清水道貴、下屋政仁、杉山茂樹、砂田一貴、関谷篤弘、高井修、柘植加代子、中嶋茜、中島美子、西川見義、林浩、林武夫、春和摩、森幹門、森井寅夫、森田美保、諸石光照、矢嶋章浩、柳原勝太、山路喬哉、山路竣哉、山村好功

[団体会員]

岐阜県身体障害者福祉協会、多治見市身障協会、瑞穂市身障協会、本巣市身障協会、岐阜県手をつなぐ育成会、岐阜県視覚障害者福祉協会、岐阜県視覚障害者協会体育部グランンドソフトボール、岐阜県障害者フライングディスク協会、三光園、羽島学園、養老福祉作業所、西美濃の里、美谷

の里、美谷の風セントラービレッジ、第一陶技学園、恵那たんぽぽ作業所、サニーヒルズみずなみ、嶽裕司、大原博、岡村純子、小川真、小田勝義、小野雄大、加藤桂蔵、川出奈美子、国枝美恵、桑原進一、栗本裕也、後藤ふうか、後藤陸斗、小林鉢男、小林千夏、小林幸長、小村良寛、櫻谷祐子、佐藤猛、佐藤嗣浩、澤野由雄、清水和弘、清水道貴、下屋政仁、杉山茂樹、砂田一貴、関谷篤弘、高井修、柘植加代子、中嶋茜、中島美子、西川見義、林浩、林武夫、春和摩、森幹門、森井寅夫、森田美保、諸石光照、矢嶋章浩、柳原勝太、山路喬哉、山路竣哉、山村好功

球部、電動車いすサッカーWing's、G&B、岐阜GUSH、すくすく岐阜、どんこくらぶ、あじさいクラブ、ひばりクラブ、岐阜ゴールボールクラブ、ペアーズ岐阜、岐阜中濃クラブ男子、岐阜中濃クラブ女子、岐阜聾バレーボー

ルクラブ男子、岐阜聾バレーボークルクラブ女子、岐阜シャイン、岐阜県ソフトボールクラブ、知的障害者サッカーフィールド、岐阜I.Dクラブ男子、岐阜I.Dクラブ女子、岐阜エクスプレス

グランドソフトボール部
これは視覚障害者のソフトボールです。ピッチャーがハンドボール競技で使うボールを転がして投げ、バッターはバットでそれを打つて走ります。視力が殆どない人四人と視力が少しもある人六人で一チームを作ります。



視覚障害者福祉協会体育部には、次のようなクラブがあります。
岐阜特別支援学校、飛騨特別支援学校陸上部、飛騨特別支援学校卓球部、電動車いすサッカーWin

ご入会

ありがとうございました。

[賛助団体会員]

石橋雅英、浦崎邦子、藤園秀信、吉田宗博、小倉一子、小栗昭義、加藤昇蔵

[賛助個人会員]

栗野事務機、ジャパンビバレッジ

団体紹介**『岐阜県視覚障害者福祉協会 体育部』****サウンドテープルテニス部**

これは卓球です。球の中に小さい金属の粒が三個入っており転がすと音がする球をネットの下を通して打ち合います。

**ブラインドテニス部**

これは視覚障害者のテニスです。およそ縦十三m横六mのコートで高さ八十cmのネットの上をして打ち合います。視力の殆どない人は三バウンド以内に打ち返せば良い事になっています。

これらのクラブは毎月一回か二回練習をすると共にそれぞれの競技の各種大会に参加しています。

フロアバレーボール部

視覚障害者のバレーボールで

会員募集について

当協会は、平成十四年四月「いつでも、だれでも、どこでも、気軽に」参加できるスポーツ環境づくり等を推進するために設立し、全国障害者スポーツ大会への選手派遣をはじめ、各種スポーツ大会及びスポーツ教室等の開催並びに功労者等の表彰や、関係団体への活動助成及び各種スポーツ大会等の派遣費助成など、スポーツを通じた障がい者の社会参加促進に努めてまいりました。

今後も、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現を目指して、スポーツを架け橋とした事業を推進し、障がいのある人の自立と社会参加の促進に努力してまいります。



区分		年会費	
正会員	個人会員	1口	1,000円
	団体会員	1口	5,000円
賛助会員	個人会員	1口	1,000円
	団体会員	1口	10,000円

会費納入方法について

一 郵便局払込	
ア 六銀行	・ 口座記号番号 008407
県民ふれあい会館出張所	127882
・ 口座番号 普通1057048	
イ 大垣共立銀行	
県庁前支店	
・ 口座番号 普通210492	
※ 口座名義(両行とも同じ)	
岐阜県障害者スポーツ協会 会長 松井逸朗	
三 協会事務局で直接納入	

第二十四回全国車いす駅伝競走大会

岐阜県チームコーチ 田路 貴子

二月十七日（日）に第24回全国車いす駅伝競走大会が、国立京都国際会館前から西京極陸上競技場までの五区間二十一・三kmのコースで行われました。

前日に行われた開会式では、全国



二十八チームを代表して、岐阜の新人後藤ふうか選手が、「早く春の都大路を思い切り駆け抜けろ」と力強く宣誓。

六年ぶりの出場となる岐阜チームは、今回の大会のために幅広い年齢層の選手達が集結し、この日まで練習を重ねてきました。

小雪がちらつく厳しい寒さの中、第一区の深見大輔選手が号砲とともにスタートし、六・四kmという最長距離を走り抜き、第二区の小川剛矢選手にタスキをつないだ。小川選手



が快走して順位を二つ上げ、上り坂の多い第三区を新人の臼井慎一選手が力走しました。高低差のある第四区ではペテランの玉井亨選手が踏ん張り、最終区間を紅一点の後藤選手が元気いっぱい走りきました。



チームは惜しくも四区で繰り上げスタートとなつたが、沿道や京都岐阜県人会の皆さん熱い声援に支えられ、ぎふ清流大会で見せつけた岐阜県のパワーを遺憾なく発揮することができました。

競技会開催前に行われた千五百M走では江口昂太選手が力走を見せました。

次大会での順位アップを誓い、今大会は幕を閉じました。

（写真提供 全国車いす駅伝競走大会実行委員会）

岐阜県障害者スポーツ協会表彰規程について

昨年のぎふ清流大会（第十一回全

国障害者スポーツ大会）では、多くの選手が大活躍し、また、その選手達を、様々な立場から多くの方にサポートしていただいた結果、障がい者スポーツに対する理解の促進と、障がい者の社会参加推進に大きく貢献する大会となりました。

本会では、会設立十周年とぎふ清流大会の開催を契機に、今年度から「岐阜県障害者スポーツ協会表彰規程」を設け、引き続き、障がい者スポーツの振興を図っていきます。

表彰規程の概要は次のとおり。

【目的】

障がい者スポーツの振興に貢献した者を表彰し、その功績をたたえるとともに、障がい者スポーツの振興に資する。

【表彰の種類】

一 特別功労賞

障がい者スポーツの発展・振興に対し、特に顕著な功績があつた者。

二 功労賞

障がい者スポーツの振興、又は地域や各種団体等スポーツの発展

に尽力し功績のあつた者。

三 優秀指導者賞

全国レベル規模以上の大会で入賞した選手等の指導に長年携わった者。

四 優秀選手・チーム賞

全国レベル規模以上（全スポーツ以外）の大会で入賞した選手等。内に入賞した選手等。

五 全スポーツ優秀選手・チーム賞

全スポーツの正式競技で3位以内に入賞した選手等。

【推薦者】

本会会長及び市町村並びに関係団体等が、実績のある者を推薦することができます。

【表彰の時期等】

表彰は毎年行い、当該年度実績に對し、年度末に表彰を行う。

推薦時期、推薦に係る様式等、詳細については事務局までお問い合わせください。

平成二十四年度 栄えある表彰者

【岐阜県文化・スポーツ功績賞】

芸術・学術、スポーツ、文化、産業、福祉、保健等の分野において顕著な成績を挙げるなど、県の名声を高めた個人・団体を表彰。

高橋範子（多治見市）	那須大輔（岐阜市）
清水脩平（岐阜本巣特支）	伊藤匠吾（海津市）
間垣雄也（中濃特支）	根本光明（中濃特支）
久保田一夫（陶技学園）	渡辺竜（飛騨特支）
中嶋茜（中津川市）	安村優人（飛騨特支）
諸石光照（各務原市）	砂田一貴（高山市）
山登優樹（関市）	森脇信子（飛騨特支）
江口昂太（土岐市）	小野雄大（岐阜市）
矢嶋章浩（下呂市）	羽賀昭徳（岐阜市）
山路喬哉（土岐市）	大原博（岐阜市）
山路竣哉（岐阜市）	安部兼光（瑞穂市）
堤秀徳（岐阜市）	高木博英（揖斐郡）
馬渕裕嘉志（岐阜市）	田中稔（養老郡）
鷲見信義（岐阜市）	楠田真之（関市）
高井修（各務原市）	岩下元治（可児市）
田中稔（養老郡）	谷口学（郡上市）
鷲見信義（岐阜市）	北原伸之（中津川市）
高木博英（揖斐郡）	三輪梓（岐阜市）
青木由香（陶技学園）	水野尚美（清流園）
安部兼光（瑞穂市）	高木美穂（不破郡）
高木博英（揖斐郡）	柘植加代子（可児市）
小牧泰邦（美濃市）	相宮野利子（関市）
篠田泰邦（美濃市）	脇田森田
安田信昭（岐阜市）	森田津田
川出奈美子（山県市）	加藤昭子（各務原市）
野村廣司（みどり莊）	野村廣司
大輔（高山市）	船坂広樹（高山市）
高木美保（高山市）	治則（本巣市）

(8)

